

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	桑江総合運動場改修工事					
補 助 事 業 者 名	北谷町長					
実 施 場 所	北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>桑江総合運動場は、昭和62年度に整備を行っており、約30年が経過しているが、表層部が雨や風の影響で碎石が露出した状態となっている。施設利用者の安全性の危惧及び近隣住民からの砂塵の苦情が寄せられている事から、本事業により運動場の整備を行うことで、施設利用者の安全性の確保及び砂塵発生軽減による付近住民の住環境の改善に寄与する。</p>					
補 助 事 業 の 内 容	屋外運動場改修工事 A=13,036.9㎡					
補助事業の始期及び終期	平成29年度					
事業費及び交付金額		平成29年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 63,410,040	円	円	円	円 63,410,040
	交付金額	円 60,000,000				円 60,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより施設利用者の安全性の改善を図ることができた。また、施設利用者及び地域住民へのアンケート調査結果からも「小石が無くなり安全性が良くなった」「砂塵発生が軽減化され、住環境の改善に繋がった」との回答を得ていることから本事業の成果目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民及び保護者への周知を行った。 1) 工事看板に表示 2) 広報ちゃたんに掲載予定(6月号)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、地域住民が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	塵芥収集車購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町美浜地内					
補助事業の成果の目標	<p>塵芥収集車は、町内の粗大ごみ収集・運搬業務を行っているが、平成29年4月1日から委託先が北谷地域振興センターに変更になり、現在、リース車で対応している状況である。</p> <p>このため、新たに粗大ごみ用収集車を購入することで、安定したごみ収集・運搬業務を行える環境を維持する。</p> <p>[参考指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の稼働予定日数 <li style="padding-left: 40px;">平成29年度(3月):5日 <li style="padding-left: 40px;">平成30年度:104日 					
補助事業の内容	塵芥収集車 1台					
補助事業の始期及び終期	平成29年度					
事業費及び交付金額		平成29年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 4,168,800	円	円	円	円 4,168,800
	交付金額	円 4,100,000				円 4,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、安定したごみ収集・運搬体制を確保し、適切な環境衛生業務の遂行ができた。整備後1年間を経過した現段階において100日稼働しており、適正な環境衛生業務を遂行できている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本車両の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本車両 ② 広報誌「広報ちやたん 2018年5月号」 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、安定したごみ収集・運搬体制を確保し、適切な環境衛生業務に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	浜川小学校遊具設置工事					
補 助 事 業 者 名	北谷町長					
実 施 場 所	北谷町字宮城地内					
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、昨年、屋外運動場を整備したところであるが、遊具等が未設置であるため学校関係者から要望のある遊具の設置について、複合遊具及び雲梯を浜川小学校に整備するものである。そのため、本事業を行うことにより、児童の体力、運動能力の向上及びコミュニケーションの場として役立てることを目的とする。</p>					
補 助 事 業 の 内 容	遊具整備 一式					
補助事業の始期及び終期	平成29年度					
事業費及び交付金額		平成29年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 12,420,000	円	円	円	円 12,420,000
	交付金額	円 11,000,000				円 11,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより児童の体力、運動能力の向上及びコミュニケーションの場として役立てることができた。また教職員によるアンケート調査の結果からも「運動能力の向上に繋がった、異学年の児童同士での交流の場になっている」等の回答を得ていることから本事業の成果の目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民及び保護者への周知を行った。 1) 工事看板に表示 2) 学校だよりに掲載 3) 広報ちゃたんに掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、児童や学校関係者が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	上勢頭北公園遊具設置工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字上勢頭地内					
補助事業の成果の目標	<p>上勢頭北公園の遊具は昭和55年度に公園を整備した際に設置したが、老朽化等により平成25年度に撤去し、現在遊具等が無い状況である。</p> <p>そのため、本事業により地域住民から要望のある複合遊具等を設置し、地域住民のよりよい交流の場としての活用を図る。</p>					
補助事業の内容	遊具整備 一式					
補助事業の始期及び終期	平成29年度					
事業費及び交付金額		平成29年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 17,172,000	円	円	円	円 17,172,000
	交付金額	円 15,000,000				円 15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、レクリエーション及び交流の場として整備することができた。また、地域住民にアンケートを実施した結果、満足できるという回答が大半を占めており、「公園が明るくなった感じがする」、「新しい遊具ができて子どもの散歩も楽しくなった」等の意見も寄せられていることから、よりよい交流の場として活用されていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本遊具の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を実施した。 ① 地域住民へ配布する工事案内への記載 ② 工事看板への記載 ③ 北谷町ホームページへ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら維持管理等を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	北谷町商工業研修等施設備品購入事業						
補助事業者名	北谷町長						
実施場所	北谷町字上勢頭地内						
補助事業の成果の目	<p>北谷町商工業研修等施設は昭和55年の建築から現在に至るまで、北谷町における商工業者の成長発展を図り、地域産業等の振興に資するための施設として各種研修及び会議等に活用されている。</p> <p>しかし、当該施設のホール及び研修室において使用する折りたたみイス・講演台・司会者台・花台については、購入から35年以上経過しており、経年劣化が著しく使用に支障が生じている。</p> <p>そのため、本事業により備品の整備を図ることで、今後も、当該施設を安定的に活用できる環境を維持する。</p>						
補助事業の内容	折りたたみ椅子、講演台、司会者台、花台 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成 29年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	2,916,000					2,916,000
	交付金額	2,700,000					2,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、使用に支障の生じていた折りたたみイス・講演台・司会者台・花台を取替えたことで、当該施設を安定的に活用できる環境を維持できるようになった。また、施設利用者へアンケート調査を行った結果、「持ち運びが楽になり、準備、片付けが早くできるようになった」、「新しくなっていて利用しやすい」等の回答が多く得られたことから、当該施設の安定的な活用の環境維持が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を下記のとおり実施し、地域住民へ周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内にて貼り紙を設置 ・広報誌への記載(8月記載) 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、施設利用者の要望を踏まえ、当該施設を安定的に活用できる環境を維持する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	宇久殿中央線外1路線カラー舗装工事						
補助事業者名	北谷町長						
実施場所	北谷町字吉原地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該道路は、隣接する小中学校の通学路、住宅地の生活道として多くの児童、住民に利用されているが、歩道の整備がされていないため歩行者に不安感があることから歩行者保護対策の実施要望が地元住民から上がっている。</p> <p>しかし、道路幅員が狭く歩道の整備が難しいことから、本事業により路側帯のカラー舗装を行い路側帯を強調し、通行車両に対し明確にすることで歩行者の安全対策を図る。</p>						
補助事業の内容	整備工事 舗装工 A=750㎡ 区画線工 L=235m						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成29年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	6,279,120					6,279,120
	交付金額	5,370,000					5,370,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、路側帯をカラー舗装で明確化することができ、児童や地域住民が安全に通行できる環境を整備することができた。また、学校関係者や地域住民への聞き取り調査を行った結果、以前に比べて安全性が向上したとの回答が得られたことから歩行者の安全対策が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により、学校関係者及び地域住民への周知を図った。 1) 本工事前に地域住民へ配布する工事案内書での記載 2) 工事案内看板に当該交付金活用の内容を記載 3) 町広報誌への記載(8月号)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、地域の要望を踏まえ、歩道が整備されていない通学路等についてカラー舗装を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						